



114  
A3375

正德十一年四月

大正十一年四月  
侯爵邸



一 新... 下... 二... 以... 一... 帶...

換上推過之者後信幣指幣者以廢止在  
成海內一級之圓信幣之通用者即國  
信幣同為之通用之信幣也  
以新幣之為想者特集在右者之  
在東之後信幣之是速自位之圓  
幣位之之為國港場即國人所司之  
圓幣之在東信幣之是速自位之  
圓幣之在東信幣之是速自位之  
定便無之是客席之特之解之場合  
之信之後信幣之主席友友友友  
定便之信幣之信幣之主席  
改之信幣之信幣之主席  
以新幣之信幣之信幣之主席  
幣之客位之信幣之信幣之主席



幣式之施行は種々相違ありて又其代金  
の爲に十系十錢五錢十月銀料の爲に  
十錢と新貨幣の仕度とを唱ふ  
は市中金と新貨幣との仕度とを  
以て厚く仕度とを爲すは海内一般貿易  
に貨幣の仕度と改めりては恐るべき  
事なり後貨幣の仕度と改めりては  
多分仕度と改めりては仕度と改めりては  
指端一紙の仕度と改めりては仕度と改めりては  
氣持通一紙の仕度と改めりては仕度と改めりては  
一系十錢の仕度と改めりては仕度と改めりては  
遊度と改めりては仕度と改めりては仕度と改めりては  
仕度と改めりては仕度と改めりては仕度と改めりては  
仕度と改めりては仕度と改めりては仕度と改めりては  
仕度と改めりては仕度と改めりては仕度と改めりては

一 右起後從德民安協之業也  
 雜魚河仁惠之程七也物較  
 一新貨物也最以之宜初今本位也  
 唱村之右起也引也成之也進之合貨  
 物也最以之成也中位之右起也  
 波家易仁解也也中位之右起也  
 一 是也洋派之物也之右起也

外國人無貨物 利益實也  
 物是波也之物價也中位一也之強  
 內洋派之物 之右起也  
 物是波也之物價也中位一也之強  
 內洋派之物 之右起也  
 內洋派之物 之右起也  
 內洋派之物 之右起也



撫臣劉金鑑等奉命分赴各屬查勘  
右思存額及思存建白等方可採辦  
也其為車以海內一設早保之正也公坊  
亦成之知布告事能之臣在也公之  
事也其宗易之改換也成中百也  
大計之種之宗變也其之任也其  
召傳之正候及思存也之臣也

辛未七月

三野村利忠



大藏卿省



